



中春別小学校
学 校 便 り

窓

第2号

発行責任者 校長 荒 雅 樹
令和3年4月30日 発行

4月を終えて

4月6日に、かわいい新1年生9名が入学し総勢97名で令和3年度中春別小学校が始まりました。あれから、4週間が立ち、新しい学年に慣れるにつれて全校的に生活や学習のリズムが出てきました。朝読書の時間には、校舎中が静まり返り子ども達が本をめくる音だけが響いたり、休み時間終了のチャイムが鳴るとささっと教室に戻っていったりなど4週間を通して「始業のチャイムで学習や活動が始まる」が軌道に乗ってきたのを感じています。

26日は、「別海町新聞の日」でした。1年生にとっては初めての新聞の日。広げると体よりも大きくなる新聞紙に驚きながら、自分の好きな写真を選ぶ活動をしました。上手に写真を切り取ったり、先生に見せたり、ワークシートに貼ったりなど楽しく活動していました。また、この1年生の活動は、高学年で求められる「たくさんの情報から自分にとって必要な情報を選び出し、それをもとに考える」情報活用能力につながる大切な学びです。

私たち大人も、時間がないときには、新聞にざっと目を通し、写真や見出しなどを見て、気になったところや必要なところだけを読むことがあります。そこが詳しく知りたいからです。「知りたい」「分かりたい」・・・と思うことが、読むそして読み取る力を向上する原動力になると思います。

本校の新聞の日では、国語での学び（読む・読み取る技術等）を活用し、新聞を通して子どもたちがいろいろな出来事に触れること、必要に応じて読んだりまとめたりしながら情報を得る楽しさを味わうことを大事にしたいと考えています。

4月26日に遊具を設置しました。やっぱり今年も遊具はブランコが一番の人気のようです。休み時間にはたくさん子どもたちが順番待ちしています。そんなとき高学年が並ぶ順や安全のための交通整理をしたり、順番を低学年に譲ったりしています。その高学年らしい姿に心がほかほかしてきます。とてもありがたいなあと思います。でも、放課後での遊具となるとちょっと様子が変わってきます。乗る子がいないときには、大きく漕ぎながら長い間ブランコを満喫する姿や時には、高学年同士のブランコの取り合いがあることも・・・そんな姿を見てなぜか安心します。

27日の休み時間、遊具の所にいた子どもたちがきてグラウンドの石拾いをしてくれました。30人ぐらいで、あちこちに分かれて拾っていました。友達と合わせて石を掘り出す子、一人でもくもくと拾い集める子・・・活動の仕方もそれぞれですが楽しそうに活動していました。天気も良く石拾いには絶好の日でした。早くサッカーしたいからの思いで拾う子、拾うのが面白いから拾う子、何となくみんなやっているから一緒にやっている子・・・思いもそれぞれ・・・。20分ぐらいの活動でしたが、たくさんの石が拾い集められ、グラウンドの石がずいぶんなくなりました。そのおかげで、その日の昼休みからグラウンドで遊べるようになりました。ありがたいことです。めでたし、めでたし。

今年度は、運動会は、6月6日（日）午前に開催します。（9：00～11：45）

昨年度は、9月の参観日に「子どもたちが運動を楽しむこと」をねらい「スポーツ集会（低学年・高学年別）」を実施しました。天気に恵まれ楽しい時間を過ごせました。

今年度は、保護者の方が参観しやすい例年通りの日曜日に、全校体制で運動会として開催いたします。ただ、コロナ禍ですので、「子どもたち・保護者の皆様・教職員の安全を守る」ために、昼食なしの午前開催、種目の縮減などの感染拡大防止対策を行い、その中でできる種目を工夫して子どもたちにとって楽しい運動会を目指します。

保護者の皆様の参加は、昨年同様2名（幼児園児を除く）までをお願いいたします。また、当日140名程度の参観を見込んでおりますので、座席は昨年とは違う配置を学校とPTA三役を中心に現在検討しております。

運動会のことにつきまして、詳しいことが決まりましたら、お便り等でお知らせしていきますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

（4月30日 校長 荒 雅 樹）